

もっと、あなたに響くこと。

J:COM

News Release

2019年12月19日
株式会社ジュピターテレコム

J:COM、女性活躍推進法に基づく「えるぼし」認定の最高位を取得

株式会社ジュピターテレコム(J:COM、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:井村 公彦)は、2019年12月9日に、「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」(女性活躍推進法)に基づく取り組みが優良な企業として、最高評価の「3つ星」を取得いたしました。



「えるぼし」とは、女性活躍推進法に基づいた行動計画を届け出た企業のうち、その実施状況が優良と評価された企業に対し、厚生労働大臣から認定されるものです。

認定には、「採用」「継続就業」「労働時間等の働き方」「管理職比率」「多様なキャリアコース」の5つの評価項目があり、当社は全ての基準を満たしたことで、3つ星(最高位である三段階目)の認定を受けました。

J:COMは、2015年より全社的なダイバーシティ推進に取り組んでいます。女性活躍については、社員の意識改革を目的に全管理職1,700名を対象とした研修をはじめ、全女性社員向けの研修、育休セミナー、イクババイクママ座談会など各種施策を推進しています。また女性管理職の母集団形成を目的に、管理職手前の女性社員を対象とする半年間に渡る選抜型研修も毎年開催しています。環境整備においては、2016年にテレワーク制度を導入し現在までに200人以上が利用するほか、育児短時間勤務を小学6年就学時まで延長、通院休暇制度(ガン・不妊治療等)を導入しています。

J:COMは、今後も社員一人ひとりが能力を発揮でき、性別によらず活躍できる職場の環境、企業風土の醸成を目指し、社内制度の整備をはじめ、研修・育成の強化や社内意識改革など女性活躍推進の取り組みを継続し、地域の皆さまに満足いただける高品質なサービス提供と企業価値向上を目指してまいります。

ジュピターテレコムについて <www.jcom.co.jp/>

株式会社ジュピターテレコム(本社:東京都千代田区)は、1995年に設立された国内最大手のケーブルテレビ事業・番組供給事業統括運営会社です。ケーブルテレビ事業は、札幌、仙台、関東、関西、九州・山口エリアの11社70局を通じて約552万世帯のお客さまにケーブルテレビ、高速インターネット接続、電話、モバイル、電力、ホームIoT等のサービスを提供しています。ホームパス世帯(敷設工事が済み、いつでも加入いただける世帯)は約2,164万世帯です。番組供給事業においては、17の専門チャンネルに出資及び運営を行い、ケーブルテレビ、衛星放送、IPマルチキャスト放送等への番組供給を中心としたコンテンツ事業を統括しています。 ※世帯数は2019年9月末現在の数字です。